

# 学校運営協議会だより No.2

委員長 土谷 隆  
校長 吉田 健二

日時 令和8年6月8日(月) 16時30分～

会場 北校舎2階 家庭科室

出席者 土谷 隆 大高 真佐子 武田 智博 田中 賢一 寺内 隆央 鳥海 香苗 益子 新次  
吉田 健二 (教員) 岩佐 雅子副校長 鶴田 昭彦主幹教諭 中野 かほり主幹教諭

## (1) 委員長挨拶

## (2) 教育活動の現況報告(校長・主幹教諭) ○…学校 ◇…委員

○運動会へのご協力ありがとうございました。6月に入り、通常授業に戻り、引き続き落ち着いた学習環境のもとで指導を継続している。

○5年生は、限られた日程の中で運動会準備等に意欲的に取り組んだ。なお、当日の音響トラブルについては申し訳なかった。運動会アンケートでは、紅白分け、得点種目の復活を評価する声が多く見られた。

◇音響は無線ですか。

○電波状況が不安定だった。使用機器は昨年度と同様であったが、アンテナ接続の不具合が考えられる。無線の音響機器については2台体制で準備したが、今後は有線での対応も検討していく。

○来年度に予定している創立70周年記念式典については、2学期を基本に、場合によっては3学期の実施も視野に検討している。

○周年行事については、学校とPTAが中心となり実行委員会を組織して進める予定であり、本協議会ではその進捗について報告を受ける形とする。

◇周年に向けてのPTAの体制は、これから整備していく。

○PTAの体制が整い次第、第1回周年実行委員会を開催したい。1学期中にできればよい。

## (3) 全体協議

○学校評価報告書について、現状と課題、評価項目達成に向けた具体的方策および成果指標を作成したので、ご確認ください。これをもとに学校評価アンケート項目を整理・精選していく。それぞれの項目については、学校運営協議会による評価については、今後分担をお願いする予定です。

◇児童アンケート項目にある「親しむ」という表現については、児童にとって判断が難しい可能性があるため、より具体的に理解しやすい表現への見直しを検討してもよいのではないかと。

◇子どもの意見聴取の方法としては、子どもたちが日常的に活用しているロイロノートの活用が適しているのではないかと。アンケート項目については後日検討することとする。実施時期については、2学期(展覧会後頃)を目安としてはどうか。対象者については、学校運営協議会として把握したい内容に応じて検討していく必要がある。

◇評価においては振り返りが重要であるため、結果の分析と改善につなげていく視点を大切にしたい。

○周年事業について、学校内に式典部・記念事業部・記念誌部・会計の4部会を編成した。今年度は来年度の実施に向けて計画・準備を進め、具体的な企画内容の検討を深めていく。

◇イベント実施(地域行事)に係る活動グループの担当実務の精選については、学校運営協議会としても協力していく方針を遊び場運営委員会と共有した。今年度は、遊び場開放運営委員会の取組を支援する形で推進していく予定である。

◇子ども縁日については、遊び場開放運営委員での活動の共有を、イベント実施グループとともに、進めていく。